



荒川区産業展に出展します!!

都立産業技術高専

ものづくり工学科・吉田喜一

3月8日(土)、9日(日)恒例の荒川区産業展が総合スポーツセンターで催されます。本校もこの10年来出展しています。今年は1階体育館で8日(土)13時~15時ものつくり教室を行います。以下に都立航空高専・産技高専荒川キャンパスの催しを行います。沢山の方、特に小中学生のみなさんお出でください。

1. 展示会場：2階ブースに学校紹介、教員の研究内容展示、制作物の展示、3月8日(土)、9日(日)両日

2. 小中学生向け製作体験シヨップ(1階体育館)

8日(土)13時~15時

(1) 電子 青色発光ダイオード 点火回路製作

(2) 航空 紙飛行機の製作飛行

(3) 機械 フライングリング、戻るカミヒコーキの製作飛行

3. 中学生ロボコン(1階体育館)

9日(日)9時半~12時

1月の中学生ロボコンのエキシビジョンマッチ、参加中学生50人

なお4月19日(土)に日本科学未来館でもエキシビジョンマッチを行います。

4. NHK高専ロボコン出場機のデモ(1階体育館)

9日(日)12時~14時

ロボ研学生が年末に放送されたロボットを操縦します。



さようなら、ブルートレイン

寒かった冬ももうすぐ終わり、旅に出るのに心はずむ桜の季節が近づいてきました。最近では旅の移動手段もいろいろ考えられるようになりました。遠くへひとつ飛びの飛行機、時間が確実な新幹線・特急列車や、家族で行くのに便利で気楽な自動車だけではなく、ゆったりした座席の高速路線バスや、若干窮屈だがとにかく安い夜行ツアーバスなどもあります。

そのような中、間もなく最期の時を迎えようとしている移動手段があります。それは、「夜の夜行寝台列車、いわゆる「ブルートレイン」です。かつての花形列車は、近年、ダイヤ改正毎に運行本数が減る傾向にあり、来月15日のダイヤ改正でも、東京~大阪の「銀河号」、上野~札幌の「北斗星号」(※2本のうちの1本)、京都~熊本・長崎の「なは・あかつき号」などが廃止になります。残る列車も、車両の老朽化や利用率の低

下、整備新幹線の開業などで、早晚廃止になるだろうと言われています。ブルートレインの「良さ」は、出張ビジネスマンにとっては眠っている間に横になって移動できる効率性や、旅人にとっては独特の非日常のロマンチックな雰囲気か旅情をかき立てることにあると思います。

しかし、5千円位で泊まれるビジネスホテルが増加し、新幹線や飛行機は年々便利になり、運賃が安くてキメ細かい路線網を持つ高速バスの台頭にあつては、今日、車両も古く車内販売すらなく、値段も高いブルートレインは影が薄くなってしまふのも仕方が無いのかもしれませんが。

「上野発の夜行列車 おりた時から」と歌にも登場するシーンは、そう遠くないうちに昔語りになってしまうということ、ただ、時代の移り変わりを感ずるのみです。

【消費生活アドバイザー

佐藤 祐一郎】

◆メガネのサトウ◆

南千住5丁目43の13【コッ通り】

TEL 03(3806)4930

★営業時間のご案内★

平日・土曜：AM10時~PM7時30分

日曜・祝日：AM11時~PM6時30分

◎2月28日、3月11日、15日は休業日でございます。3月3日はひる12時から営業いたします。

